

診療体制のご案内

HIV に感染すると、身体的な変化だけでなく、経済的な負担の問題や薬の飲み方、これからの日常生活や人生についての不安など、色々な困りごとが起きやすくなります。

当院では右の図のように、医師、看護師、薬剤師、ソーシャルワーカー、栄養士、心理相談員が互いに協力し、それぞれ専門的な立場から治療とサポートにあたっています。

医師

全体的な治療方針を決定します。病気のことについて分かりやすく説明を行ないます。

看護師

日常生活での健康管理や感染予防など、治療全体についてサポートを行ないます。

薬剤師

薬の効果を十分に引き出すための飲み方や、（薬・食べ物との）飲み合わせについてご説明したり、ご相談をお受けしたりします。

ソーシャルワーカー

医療費軽減や療養生活のために利用できる制度のご案内や、実際に利用するための手続きのお手伝いをします。

栄養士

治療効果を上げるために、より良い食生活に向けて「簡単でわかりやすく楽しい」をコンセプトに栄養相談や調理実習を行います。

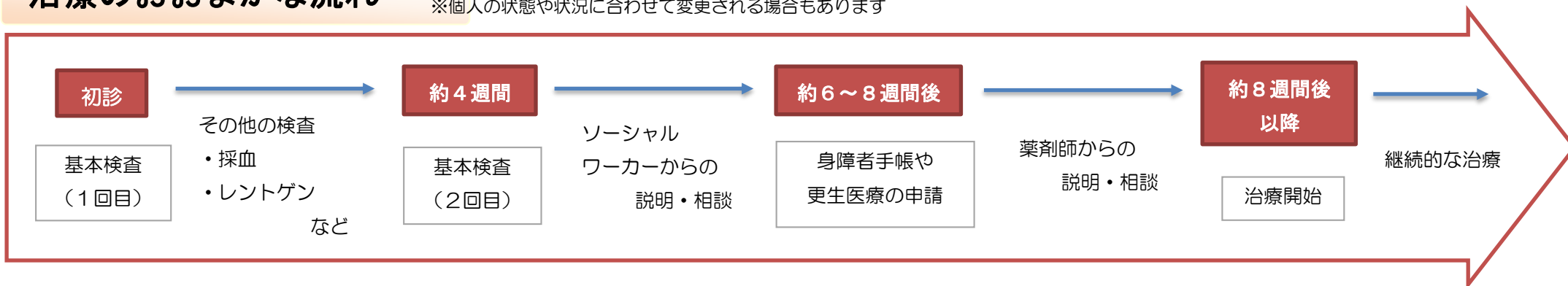
心理相談員

感染への不安や戸惑いなどについてお話をうかがったり、心身の不調をいち早くとらえるための検査を行なったりします。

※グループ活動（希望者）：ご希望があれば、院内で開催されている陽性者グループ「結（ゆい）」に参加することができます。詳しくは心理相談員にお問い合わせ下さい。

治療のおおまかな流れ

※個人の状態や状況に合わせて変更される場合もあります



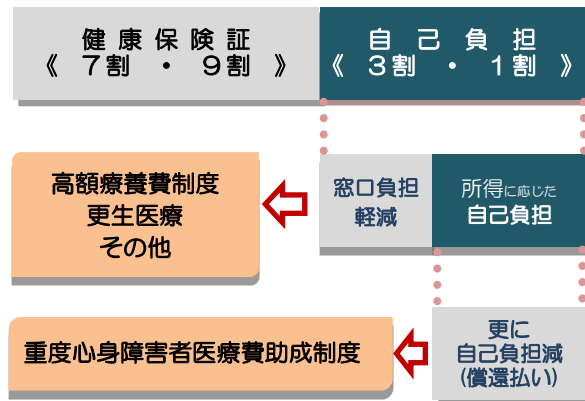
利用できる制度

■医療費について

以下のような制度により、医療費の減額が可能です。

- 限度額適用認定書(高額療養費)
- 身体障害者手帳(1~4級)
更生医療(医療費自己負担：0~2万円)
重度心身障害者医療費助成制度
(身障手帳 1,2級:医療費払い戻し)

【医療費減額の流れ】



■生活費について

以下のような制度が利用できます。

- 傷病手当金
(雇用保険加入者：給与の約6割)
- 障害年金(支給要件あり)

※制度についての詳細は

ソーシャルワーカーにご相談下さい

交通アクセス

○JRでお越しの方

指宿枕崎線「宇宿駅」下車 1.2km (徒歩約15分 / 「宇宿小前」からバスで約5分)

○市電でお越しの方

谷山線「脇田」電停下車 1.3km (徒歩約15分 / 「脇田電停前」からシャトルバスで約5分)

○バスでお越しの方

市営バス：大学病院経由桜ヶ丘線 / 鹿児島交通：大学病院線、桜ヶ丘団地線、魚見ヶ原線など

※いずれも「大学病院」下車



電話：099 (275) 5111 (代表)

memo

診療体制のご案内



鹿児島大学病院